

東京都バドミントン協会 選手選考基準

1. 目的

(公財) 日本バドミントン協会及び関東バドミントン連盟が主催する大会へ派遣する選手を選考するときの基準を定める。

2. 対象となる大会

- (1) 全日本社会人バドミントン選手権大会
- (2) 関東総合バドミントン選手権大会
- (3) 全日本シニアバドミントン選手権大会
- (4) 関東シニアバドミントン選手権大会

3. 大会選手選考基準

- (1) 全日本社会人バドミントン選手権大会
大会参加申込みを行った者の内以下の選手については推薦する。
その他の選手については、全日本社会人大会都予選会の成績により選考する。
 - ①前年度全日本社会人大会ベスト 32 以上の選手。
 - ②前年度全日本総合選手権大会本選又は予選出場選手。
 - ③前年度国民体育大会出場選手。
 - ④前年度東京都選手権大会（1部）各種目 4 位までの入賞者の選手。
但し、東京都選手権大会開催年度に東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。
 - ⑤協会会長が特に認めた選手。
- (2) 関東総合バドミントン選手権大会
大会参加申込みを行った者の内以下の選手から選考する。
その他の選手については国民体育大会都選考会及び東京都選手権大会の成績により選考する。
 - ①前年度東京都選手権大会（1部）各種目 1 位の選手。
但し、東京都選手権大会開催年度に東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。
 - ②当該年度国体選考会（シングルス・ダブルス）ベスト 4 以上の選手。
 - ③東京都高等学校体育連盟 バドミントン専門部が推薦する選手。
 - ④東京都学生連盟が推薦する選手。
 - ⑤混合ダブルスは国体選考会にエントリーしている選手より選考する。
 - ⑥選手枠に余裕がある場合は、東京都各種目選手権大会の成績により選考する。
 - ⑦協会会長が特に認めた選手。
- (3) 全日本シニアバドミントン選手権大会
大会参加申込みを行った者の内以下の選手については推薦する。その他の選手については、全日本シニア大会都予選会の成績により選考する。
 - ①前年度全日本シニア大会ベスト 16 以上の選手。
 - ②前年度東京都選手権大会（年齢別）の各種目の 4 位までの入賞者で上位 1 名又は 1 組（2 名以内）の選手。（エントリー数 1 の場合も含む。）但し、東京都選手権大会開催年度に東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。
※単、複、混合、各大会終了時に上記の基準に推薦者を決定する。
 - ③協会会長が特に認めた選手
※①及び②に該当する選手で、開催年度に年齢基準非該当者の選手の選考については別途考慮する。
- (4) 関東シニアバドミントン選手権大会
大会参加申込みを行った者で、同年度又は前年度開催の全日本シニア大会及び全日本シニア大会東京都予選会の成績により選考する場合もある。

附 則

- 1 この基準は、平成 15 年 4 月 1 日から適用する。1 この基準は、平成 27 年 4 月 1 日から適用する。
- 1 この基準は、平成 19 年 4 月 1 日から適用する。1 この基準は、平成 28 年 4 月 1 日から適用する。
- 1 この基準は、平成 21 年 4 月 1 日から適用する。1 この基準は、平成 31 年 4 月 1 日から適用する。
- 1 この基準は、平成 22 年 4 月 1 日から適用する。1 この基準は、令和 2 年 4 月 1 日から適用する。
- 1 この基準は、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。1 この基準は、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。
- 1 この基準は、平成 24 年 4 月 1 日から適用する。